

高齢者の地域社会への参加に関する意識調査結果  
報告書

平成 26 年 3 月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

# 目 次

## 第 1 章 調査の目的及び方法等

1	調査の目的	1
2	調査対象者, 調査事項, 調査方法等	1
3	調査対象者の基本属性	4
	(1) 性別・年齢層構成 (F 1・F 2)	4
	(2) 配偶者の有無 (F 3)	4
	(3) 子どもの有無 (F 4)	5
	(4) 居住形態 (F 5)	5
	(5) 現在の職業 (F 6)	5
	(6) 最長職業 (F 7)	6
	(7) 住居形態 (F 8)	6
	(8) 居住年数 (F 9)	6
	(9) 現在の収入 (F 10)	7
	(10) 都市規模	7
	(11) 地域別	7

## 第 2 章 調査結果の概要

1	日常の意識に関する事項	8
	(1) どの程度生きがい(喜びや楽しみ)を感じているか (Q 1)	8
	(2) 生きがい(喜びや楽しみ)を感じる時 (Q 1-S Q)	11
	(3) 支えられるべき高齢者の年齢 (Q 2)	14
	(4) 就労希望年齢 (Q 3)	16
2	社会参加活動への考え方に関する事項	18
	(1) 趣味などの活動を活発に行うための必要条件 (Q 4)	18
	(2) 参加したい活動 (Q 5)	20
	(3) 最も力を入れたい活動 (Q 5-S Q 1)	22
	(4) 最も力を入れたい活動に参加したい理由 (Q 5-S Q 2)	25
	(5) 最も力を入れたい活動に参加したい頻度 (Q 5-S Q 3)	27
	(6) 参加している活動の満足度 (Q 6)	29
	(7) 活動全体を通じて参加して良かったこと (Q 6-S Q 1)	34
	(8) 活動に参加するきっかけになると思うもの (Q 6-S Q 2)	36
	(9) 活動形態の意向 (Q 7)	38
	(10) 活動の参加頻度の意向 (Q 8)	40
	(11) 参加したい団体 (Q 9-1)	42
	(12) 参加している団体 (Q 9-2)	44
	(13) 学習活動への参加意向 (Q 10-1)	49

(14) 学習活動への参加状況 (Q10-2) .....	52
(15) NPO活動への関心の有無 (Q11) .....	56
3 地域活動への考え方に関する事項 .....	58
(1) 地域活動を行うための必要条件 (Q12) .....	58
(2) 地域活動を行うために最も必要な条件 (Q12-SQ1) .....	60
(3) 地域活動の報酬に対する考え方 (Q13) .....	62
(4) 高齢者が地域活動に参加する上での国・地方公共団体に対する要望 (Q14) .....	64
4 世代間交流の意向に関する事項 .....	66
(1) 情報機器の便利度 (Q15) .....	66
(2) 若い世代との交流への参加意向 (Q16-1) .....	68
(3) 若い世代との交流への参加状況 (Q16-2) .....	70
(4) 交流したい世代 (Q16-3) .....	73
(5) 世代間交流推進のための必要条件 (Q17) .....	76
5 高齢者政策や支援に関する事項 .....	79
(1) 満足している政策 (Q18) .....	79
(2) 力を入れて欲しい政策 (Q19) .....	82

### 第3章 集計結果

1 調査票と単純集計結果 .....	86
2 クロス集計結果 .....	102